校長室だより

第８号 平成３０年１１月1日(木)

木製遊具を使った遊び

秋の資源回収と奉仕作業　10月28日（日）

雨が降る中での作業となりましたが、地区委員の方々を中心に各家庭からたくさんの新聞や空き缶などが集まりました。また、校舎内の蛍光灯やガラス窓がきれいになり、お礼を申し上げます。

坂井・あわら市合同小学校陸上記録会　10月23日（火）

６年生は、９月の下旬からおよそ１ヶ月もの間、毎日放課後に陸上の練習を重ねてきました。この練習は、先生から言われてするのではなく、お互いに声をかけ合いながら自ら進んで取り組んでいました。本当に根気強くがんばったと思います。その成果を、三国運動公園陸上競技場で元気いっぱいに披露することができました。自分で決めた目標に向かって大変にがんばった６年生でした。

男子Dグループ　400mリレー１位
女子Dグループ　400mリレー５位

＜6年女子８００m走＞

まほろばフェスタin鳴鹿で歌の披露　１０月２１日（日）

鳴鹿コミュニティセンターの秋の祭りにおいて、２年に一度の鳴鹿小学校のステージ発表があり、５，６年生が「ふるさと」の歌を合唱しました。聞いていただいた地域の皆さんや来賓の方々からは、しっかりと声が出ていてふるさとに対する思いが伝わり、涙が出るほど感激しましたという感想をいただきました。子どもたちが将来にわたって、ふるさとを愛し、大切にしていきたいという熱い思いが伝わったのだと思います。６月に行われた坂井市小学校音楽会での発表よりも、子どもたちがさらに一歩成長した姿を地域のみなさんの前で披露することができました。

＜鳴鹿ＣＣでのステージ発表＞

ふくい理数グランプリでがんばりました

６年生の　　さん、　　さん、　　さんの３名が、10月に開催された「ふくい理数グランプリ」チャレンジステージに出場しました。その結果みごとに１２月に行われるグランプリ本選に出場することが決まりました。この大会は、今年で３回目となり、理科や算数が好きな子どもの腕試しの場として、さまざまな考えに触れ自分を高める場として、さらに協力して問題を解く楽しさを味わう場として、子どもの知的好奇心を高め、科学が好きな子どもを増やしていくことを目指しているそうです。グランプリ本選でも３人が協力してがんばって欲しいと思います。

＜お知らせ＞

・今年の卒業式は、坂井市教育委員会やご来賓、近隣の小中学校との調整により、３月１４日（木）９時３０分開始になりました。
・JA花咲ふくい丸岡支店長さんが来校され、先の花咲祭りのそばや団子の売り上げ金から、鳴鹿小学校の方へ５千円の御寄付をいただきました。有意義に使わせていただこうと思います。

後期委員会活動めあての発表10月１９日（金）児童集会より

＜体育館での各委員長による発表＞

各委員会	委　員　長	副 委 員 長
生　活	さん	さん
情　報	さん	さん
図　書	さん	さん
保　健	さん	さん
体　育	さん	さん
給　食	さん	さん
美　化	さん	さん
環　境	さん	さん

陸上記録会壮行会で堂々と目標の発表

１０月１９日（金）

児童集会で、第２回坂井・あわら市合同小学校陸上記録会の壮行会を行いました。各種目に参加する自分の記録への目標やめあてを全校児童の前で大きな声で堂々と発表することができました。　　さんの６年生代表の言葉にも力強さが感じられ、最高学年としてのたのもしさを感じ、大変に立派な壮行会となりました。

＜６年生代表の言葉＞

すこやか子育て　子どもにも何か理由があると考える

子どもが大人から見て困ったことをしてしまったとき、子どもには「そうしてしまった」理由があります。しかし、「なぜしたの？」と聞かれても説明できません。質問して聞き出そうとしても難しいでしょう。となると、親はイライラして、「理由はどうであれ、ダメなことはダメ」と頭ごなしに叱ってしまいそうになります。

子どもは、そのときは「ごめんなさい」と言ったとしても、納得できずにモヤモヤは残っています。その気持ちが、友だちをはけ口にする「いじめ」につながることもあります。何か事が起こったときは必ず理由があると考え、子どもの話を聞く姿勢をもつことが、子どもの親への信頼につながります。子どもの話を聞くこと、ちゃんと理由を聞くこと、簡単そうに思えますが、意外とできていないことかもしれないですね。

なるかのひとコマ

＜１年さつまいも掘り１０／２３＞　＜５年鳴鹿ベジタブルショップ１０／２１＞　＜2年丸岡城校外学習10／25＞